

世界のデング熱流行状況(更新 13)

2010年6月22日 ProMED 情報

(1) ホンジュラス[Prensa Latina]

同国保健当局は、デング熱患者約 11,000 名と、それによる死亡患者 10 名が発生したため、デング熱発生に対する警報の可能性を分析しています。公衆衛生省の疫学調査責任者は、デング熱患者数は 10,780 名で、このうち 461 名がデング出血熱患者で、死亡患者の多くは 19 歳以下と報告しました。

(2) コスタリカ[Prensa Latina]

同国では、デング熱患者数は 7,324 名に増加しました。保健当局は、患者数は昨年前半の 6 ヶ月間より 382% の増加と述べています。

(3) ベネズエラ(バリナス Barinas 市)[La Prensa de Barinas]

地区の保健責任者は、保健当局が地方自治体とともに、デング熱に対する一連の対策を実行していると発表しました。最近の 2 週間で、デング熱患者 68 名が報告されました。

(4) パラグアイ[Portal Paraguayo de Noticias]

保健省の疫学調査報告によると、デング熱疑い患者は 19,378 名で、9,874 名が確定診断されました。全保健地域の 28.8% が、住民 100,000 名当たり 100 名以上の患者発生率です。

(5) ブラジル(リオ・デ・ジャネイロ州)[O Dia]

同州の東北部 Itaperuna で、デング熱患者が増加しています。5 月にはデング熱患者 605 名が発生しました。昨年同月は 15 名でした。

同州保健当局によると、デング熱患者 1,262 名が報告されていますが、Itaperuna では死亡患者はいません。同州では、今年始めからはデング熱死亡患者 21 名が発生しています。

(6) ブラジル(ピアウイ Piaui 州)[Clica Piaui]

同州保健省(FMS)の報告によると、2010 年これまでデング熱患者 543 名が報告されました。このうち 495 名が確定診断患者です。また同州テレジナ Teresina 市で、古典的なデング熱患者 478 名の報告があります。今までにデング出血熱 2 名と合併症 15 名が確認されましたが、適切な治療により死亡患者は報告されていません。

(7) カンボジア[The Phnom Penh Post]

6 月 16 日、保健当局によると、今年の 5 ヶ月のデング熱報告患者数は、1,111 名で昨年の同期の半分以下でしたが、死亡患者 7 名は変化ありませんでした。昨年の同期のデング熱患者数は 2,431 名で死亡患者数は 7 名でした。

昨年 1 年間では、デング熱患者 11,699 名と死亡患者 38 名が報告され、首都及び Kampong Cham、Kandal、Siam Reap、バンテイメンチェイ Banteay Meanchey の各州で主に流行しました。

(8) フィリピン(マウンテン Mountain province 州)[Chen QI]

6 月 7 日の週に、Bontoc で 2 名の少女がデング熱で死亡したので、同地方保健当局(PHO)は、週末(6 月 12、13 日)非常警戒を強化しました。1 名は Barangay Samoki の 7 歳の少女で、もう 1 名は Barangay Lanao からの 13 歳の少女でした。昨年と比較して、今年のデング熱患者数が 87% 増加しています。

(9) インド(ケーララ州)[AsianetIndia]

6 月 20 日、同州コージコード Kozhikode 地区でデング熱患者 1 名が死亡しました。死亡した患者は、Meppayoor の住民で学校教師でした。同州では、発熱患者数が毎日増加しており死亡患者数もまた増加しています。

[ProMED 調整者]

何名がデング熱患者として報告されているのか、これが流行なのか、単に散发例なのかは、この報告では不明です。